

## 危機管理室

### ○防災事業関係

#### 1. 災害対策管理事業

事業名	事業費(円)	事業内容
災害対策用備蓄物資購入事業	2,235,371	<p>災害の発生に備えて、備蓄食料等を購入しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アルファ化米（五目ご飯） 1050 食</li> <li>・アルファ化米（白かゆ） 100 食</li> <li>・アルファ化米（50 食用山菜おこわ） 20 箱</li> <li>・ライスクッキー いちご味 720 食</li> <li>・粉ミルク <ul style="list-style-type: none"> <li>キューブ型（432 g） 20 箱</li> <li>キューブ型（448 g） 4 箱</li> <li>アレルギー対策用（87 g） 13 箱</li> <li>大豆ミルク（360 g） 2 缶</li> </ul> </li> <li>・液体ミルク（240ml） 48 本</li> <li>・保存水（500ml） 360 本</li> <li>・ブルーシート 500 枚</li> <li>・チャップス 6 着</li> <li>・保護めがね 6 個</li> <li>・防振手袋 6 双</li> </ul>
資機材点検事業	121,000	<p>災害時に水防機材が適切に機能するよう、点検整備しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エンジンポンプ 10 台</li> <li>・発電機 11 台</li> <li>・チェーンソー他 12 台</li> </ul>
安全安心スクール事業	-	<p>いざという時のための知識や技術を習得して、地域の防災防犯力を高めることを目的に、救命・防災・防犯を統合した「安全安心スクール」を開校しました。</p> <p>また、すべてのプログラムを受講された方に、安全安心推進リーダー認定証を交付しました。</p> <p>中学 3 年生を対象とした普通救命技能の習得のための安全安心スクールを開催し、地域の防災力を高めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクール開催回数 延べ 9 回</li> <li>・スクール受講者数 延べ 584 人</li> <li>・安全安心推進リーダー認定者数 6 人（累計 128 人）</li> </ul>
避難行動要支援者支援事業	550,000	<p>避難行動要支援者支援システムの保守点検を実施しました。</p>
気象観測装置設置事業	726,000	<p>コミュニティセンター、旧狭山・美原医療保健センターに気象観測装置を設置している超高密度気象観測・情報提供サービス（POTEKA®）を利用することにより、災害の未然防止や早期対応の迅速化を図りました。</p>

事業名	事業費(円)	事業内容
避難所地震解錠ボックス設置事業	346,500	大規模災害等が発生した場合、本市職員が避難所を開設するのに一定の時間を要することから、避難所に地震解錠ボックスを設置し、その中に、避難所、防災倉庫の鍵を保管し、市民が少しでも早く避難できる体制を構築しました。 設置場所 南第三小学校
学校等備蓄推奨事業	1,339,800	大規模災害発生時、学校で待機する場合等に活用するとともに、賞味期限が切れる前に自宅へ持ち帰ることで家庭での防災意識の高揚を促進することを目的に、小学1年生と4年生、中学1年生の1,586人を対象に、備蓄セットを配布しました。
地域防災計画改訂事業	9,130,000	全国で頻発している災害時における検証をふまえ、国の防災基本計画及び大阪府地域防災計画との整合、また、市内部の体制が大きく変更されたため、より効率的に災害対応、対策を計画的に推進する必要があることから、地域防災計画を改訂しました。
災害・緊急情報配信多重化事業	1,643,257	災害情報や緊急情報をはじめとする重要な情報を、市民に対して迅速かつ正確に情報伝達するため、インターネット環境がない方にも配慮し、メールや電話、FAXで一斉に情報発信できるシステムを利用しました。

## 2. 自主防災組織育成事業

現在、自主防災組織は46組織結成されており、組織されている地域の世帯数は17,990戸です。

組織率は、大阪狭山市の全世帯数（令和4年3月末で26,132戸）に対して、68.8%となっています。

事業名	事業費(円)	事業内容
救出・救護用資機材貸与事業	188,870	防災・減災事業の推進のため、新規結成及び未貸与の自主防災組織に救出・救護用資機材を貸与しました。 ・貸与組織数 1組織
防災資機材整備・活動支援事業	1,215,000	自主防災組織が行う防災活動に使用する資機材の購入及び防災活動に対し、補助金を交付しました。 〔防災資機材整備〕 ・補助組織数 15組織 ・補助金額 805,000円 〔防災活動支援〕 ・補助組織数 11組織 ・補助金額 410,000円

### 3. 防災訓練事業

事業名	事業費(円)	事業内容
防災訓練事業	-	<p>○ 避難所運営訓練（新型コロナウイルス感染症対応）            新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した避難所運営が適切に行えるよう、避難所運営訓練を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日 令和3年6月9日、10日、11日</li> <li>・場所 東小学校</li> <li>・参加人数 69人</li> </ul> <p>○ 災害図上訓練DIG（地震版）            一般財団法人消防防災科学センター図上訓練指導員の指導のもと、自主防災組織、消防団の皆様と防災士の資格を取得した市職員が各小学校区単位に分かれ、「災害を知る！地域を知る！人を知る！」をキーワードに大地震を想定した災害図上訓練 DIG(ディグ)を実施し、防災意識の高揚並びに地域の防災環境に関する理解を深めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日 令和3年12月5日</li> <li>・場所 大阪狭山市役所3階第一会議室</li> <li>・参加人数 40人</li> </ul>

### 4. 防災行政無線整備事業

事業名	事業費(円)	事業内容
移動系無線通信強化事業	1,853,060	避難所運営時における災害対策本部との通信環境を強化することを目的として、携帯電話網を利用したIP無線機を導入しました。

### ○防犯事業関係

#### 1. 防犯活動への助成金の交付

市内における防犯活動を自主的に推進している大阪狭山市防犯委員会に助成金を交付し、市民の防犯意識の高揚に努めました。

交付団体	交付金額(円)
大阪狭山市防犯委員会	673,995

#### 2. 黒山防犯協議会への負担金の交付

黒山警察署管内における広域防犯活動に取り組む黒山防犯協議会に負担金を交付し、犯罪の防止・啓発活動の推進に努めました。

交付団体	交付金額(円)
黒山防犯協議会	468,000

### 3. 金剛駅西口地域防犯ステーションの運営

安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、金剛駅西口地域防犯ステーションの運営を市民で構成された防犯ボランティア団体に委託し、地域周辺の犯罪抑止に努めました。

受託団体	委託金額(円)
防犯ボランティアメンバーズ VOSS-M	3,240,000

### 4. 小学校区地域防犯ステーションの運営

子どもの安全確保とともに、高齢者をはじめ、地域住民が安全で安心して暮らすことができる社会づくりのために、自主的に防犯活動を行う小学校区地域防犯ステーション運営団体を支援するため補助金を交付しました。

運営組織数(校区)	補助金(円)
7	978,451

### 5. 青色回転灯装備車による防犯パトロール実施及び青色回転灯装備車貸出事業の実施

青色回転灯装備車による防犯パトロールを実施しました。また、地域の防犯活動を推進するため、青色回転灯装備車を自主防犯パトロール団体に貸し出しました。

貸出車両台数(台)	貸出回数(回)
2	220

### 6. 歳末夜警巡回訪問

歳末夜警を自主的に実施している自治会に対して激励金を交付しました。

夜警実施自治会数(地区)	激励金(円)
46	230,000

### 7. 街頭防犯カメラ設置費補助事業

地域の防犯活動への支援として、自治会等に街頭防犯カメラの設置費用等の一部を補助しました。

区分	交付団体数(地区)	交付台数(台)	交付金額(円)
維持管理経費	4	42	235,000

### 8. 街頭防犯カメラ設置事業

防犯環境の充実を図るため、市内主要駅等の不特定かつ多数の人が利用する公共的な場所へ街頭防犯カメラを設置しました。

区分	台数(台)	事業費(円)
防犯カメラ設置工事費	5	3,160,300

## 9. 自動通話録音装置貸与事業

オレオレ詐欺や、振り込め詐欺といった特殊詐欺を未然に防止するため、被害を抑止する効果が期待できる自動通話録音装置の無償貸与を行いました。

貸与台数(台)	71
---------	----

## ○消防事業関係

### 1. 消防広域化事業

(1) 令和3年4月1日から、堺市消防局へ消防事務を委託することにより、災害対応能力の増強に努めました。

事業内容	事業費(円)
予防・警防・救急業務等、消防事務に係る業務の委託	748,802,000

(2) 消防広域化に伴う庁舎改修工事を2カ年で行いました。

堺市大阪狭山消防署ニュータウン出張所に設置されている非常用自家発電設備のバッテリー交換を行いました。

事業内容	事業費(円)
消防本部庁舎改修工事	16,088,200
消防署ニュータウン出張所庁舎改修工事	11,101,200
非常用自家発電設備のバッテリー交換	427,900
計	27,617,300

(3) 庁舎改修工事に係る監理業務を委託しました。

事業内容	事業費(円)
消防本部庁舎改修工事監理業務	770,000
消防署ニュータウン出張所庁舎改修工事監理業務	440,000
計	1,210,000

### 2. 石油貯蔵施設立地対策事業

堺泉北臨海工業地帯石油貯蔵施設災害への対応として、災害現場において消防団員が使用するLED投光器整備を行い、非常備消防体制の充実強化を図りました。

事業内容	事業費(円)
LED投光器9台の購入	3,742,200

### 3. 消防団訓練大会参加事業

新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑み、大会が中止となりました。

事業内容	事業費(円)
消防団費用弁償 被服費 マイクロバス等借上料 備品購入費	0

### 4. ニュータウン出張所管理事業

大野中地区にある、南海電気鉄道株式会社のバス方転地に使用するため借用していた土地の原状回復工事を行いました。

事業内容	事業費(円)
南海バス方転地からの原状回復工事	7,711,000